

# 感染症情報 12月4日～10日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,035例(堺市	64例)
②溶連菌感染症	986例(堺市	97例)
③咽頭結膜熱	506例(堺市	39例)
④手足口病	93例(堺市	10例)
⑤流行性角結膜炎	34例(堺市	1例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ 6,794例(堺市 714例)**

報告数による順位である。前週比0.3%減の2,750件の報告であった。感染性胃腸炎は府下で前週比1%増、堺市で前週79例→今回64例であった。溶連菌感染症が府下で7%増、定点当たり4.69→5.01、堺市は前週105例→今週97例、定点当たり5.53→5.11であった。咽頭結膜熱が府下で10%減、堺市で前回45例→今回39例であった。手足口病が府下で9%減、堺市で前回15例→今回10例であった。流行性角結膜炎が府下で31%増、堺市で前回0例→今回1例であった。

インフルエンザが府下で前週比27%増、堺市で34%増であった。定点当たり大阪府は17.54→22.20になった。堺市は18.31→24.62であった。11月はAH1pmd09(新型インフルエンザ)が46%、AH3(A香港型)が54%であったとある。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症 695例(堺市 78例)**  
**大阪府定点 2.27 堺市定点 2.69**

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
34	64	43	80	89	64	77	81	46	58	59	695

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週558例→今回695例は25%増、定点当たり1.82→2.27であった。堺市が前週75例→今回78例で4%増、定点当たり2.59→2.69で、大阪府ブロック別ではワースト3位だった。

麻疹や風疹の報告はなかった。